

奈良史学

奈良大学史学会二十周年記念号

第 20 号

論考

- 「会集の日」小考
— 武官の衣服と儀式 — 寺崎 保広 (1)
- 阿波国名方郡条里の復元について
— 幕末・明治維新期の在村研究者の論にもとづく — 丸山 幸彦 (17)
- 奈良奉行川路聖謨の植樹活動について 鎌田 道隆 (41)
- 王朝交代と出版
— 和刻本事林広記から見たモンゴル支配下中国の出版 — 森田 憲司 (56)
- 日露戦争後、満州還付をめぐって 菅野 正 (79)
- アルケデモスの訴訟活動をめぐって
(Xen. Men. X. 9) 栗原 麻子 (87)
- ペルー・アンデスの口頭伝承
— 十字架 — 青木 芳夫 (96)
- オータン司教レウデガリウス (663—678) の錯覚
— 7世紀後半の司教による都市支配再検討 — 杉浦 武仁 (120)

会報

奈良史学総目次 (第1号～第20号)

2002

奈良大学史学会